

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件
(秋田国家石油備蓄基地)

1 条件

(1) 以下の表の①～④の4項目に係る数値に対する配点の合計が70点以上であること。

＜省CO₂化の要素を考慮する観点による基準表＞

要 素	区 分	配 点
① 令和5年度1kWhあたりの二酸化炭素排出係数 (調整後排出係数)(単位: kg-CO ₂ /kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.520未満	40
② 令和5年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③ 令和5年度の再生可能エネルギーの導入状況	15.0%以上	20
	8.00%以上 15.0%未満	15
	3.00%以上 8.00%未満	10
	0%超 3.00%未満	5
	活用していない	0
④ 省エネに係る情報提供、簡易的DRの取組 地域における再エネの創出・利用の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

注) 各用語の定義は別紙3「各用語の定義」を参照。

2 添付書類等

関係書類として、1(1)の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。